



① 次の問いに答えなさい。

[1点×18=18点]

- (1) 浄土信仰の広まりの中で、藤原頼通が京都の宇治に建てた、阿弥陀堂を何というか。➡内部には本尊の「阿弥陀如来像」がある。
- (2) 9世紀中ごろから、摂政や関白の地位を独占した藤原氏によって行われた政治を何というか。➡摂政は幼い天皇のかわりに、関白は成人した天皇を補佐して政治を行う職。
- (3) 平安時代に広まった貴族や寺社の私有地を何というか。➡中央の貴族や寺社に土地を寄進し、自らはその荘官となる地方の豪族も多かった。
- (4) 11世紀前半に摂政や太政大臣を務め、その子頼通とともに藤原氏の全盛時代を築いた人物はだれか。➡4人の娘を天皇にとつがせた。
- (5) 1086年に院政を始めた上皇はだれか。➡天皇の位を子にゆずって上皇となり、上皇の御所である院で政治を行ったため、院政と呼ばれる。
- (6) 家屋を長いろうかて結び、庭には島のある池を配した、平安時代中ごろの貴族の住まいの様式を何というか。
- (7) 平清盛が兵庫の港(大輪田泊)など瀬戸内海の航路を整え、貿易を行った中国の王朝を何というか。➡10世紀に中国を統一した。
- (8) 最澄とともに唐にわたり、帰国後、高野山に金剛峯寺を建てて真言宗を広めた僧はだれか。
- (9) 「源氏物語」と同じころに清少納言によって書かれた、宮廷生活の思い出や、自然や人生についての感想などを記した随筆を何というか。
- (10) 保元の乱と平治の乱に勝って政治の実権をにぎり、武士として初めて太政大臣となった人物はだれか。
- (11) 平安時代後半に広まった、念仏を唱えて阿弥陀如来にすがれば、極楽浄土に生まれかわることができるという教えを何というか。
- (12) 10世紀初め、天皇の命令により紀貫之らが編集した和歌集を何というか。➡優美で技巧的な歌が多い。
- (13) 11世紀初めに紫式部によって書かれた、光源氏を主人公として貴族の世界を美しくえがいた長編小説を何というか。
- (14) 9世紀初めに唐にわたり、帰国後、比叡山に延暦寺を建てて天台宗を広めた僧はだれか。
- (15) 10世紀前半に関東地方で反乱をおこし、一時は関東8か国を支配した人物はだれか。➡同じころ、瀬戸内海では藤原純友が反乱をおこした。
- (16) 8世紀末に征夷大將軍に任命され、東北地方に遠征し、蝦夷の軍を破った人物はだれか。➡胆沢城・志波城(岩手県)を築いた。
- (17) 平安時代の中ごろに発達した、日本の風土や生活感情に合った文化は、何と呼ばれるか。➡仮名文字が発明され、国文学が発達した。
- (18) 9世紀末に遣唐使の停止を朝廷に進言したが、のちに藤原氏によって右大臣の職を追われ、大宰府に追いやられた人物はだれか。

平等院鳳凰堂

摂関政治

荘園

藤原道長

白河上皇

寝殿造

宋

空海

枕草子

平清盛

浄土信仰

古今和歌集

源氏物語

最澄

平将門

坂上田村麻呂

国風文化

菅原道真